

おわりに

このガイドブックでは、市内に残る自然環境を中心にして、田辺付近の特徴的な生物を紹介しました。

豊かだったここ南紀州の自然も、昔の姿の面影さえないところも多いのですが、幸い、田辺にはまだかなりの自然が残されています。私たちはこの自然を大切にするとともに、自然とは何かということを知り、この地の自然の解明を続けていこうと考えています。それと同時に、身近にあった生き物たちを呼び戻し、消えた元の自然をよみがえらせたいたいです。

ひき岩のふるさと自然公園センターでは、田辺に残されたすぐれた自然である元島・天神崎・ひき岩群・奇絶峡・左会津川・山間部の山々などを中心に、その自然のようすや特徴がわかるようにして、標本や写真・図などにより解説しています。また、自然に触れようという皆さんの気持ちを大切に、皆さんの力にもなりたいと思っています。いつでも気軽に来てください。

しかし、何よりも大切なことは、皆さんの家の近くの野山や川、それに海辺などで、そこに生活する生き物たちに目を向けてほしいのです。そして、その生き物たちの生きる姿を知り、そこから生命や自然のことを考えて欲しいのです。

子供たちの成長にとって大切なことは、直接自然に触れ、そこで遊び、その不思議さに驚き感動し、発見をしていくことなのです。そういう体験を通じて、学ぶ力や考える力が身につく、自分すなわち人間を含めて自然をよく知ることにつながるのです。

私たち大人もまた、子供たちと共にこの自然を楽しみながら、そのしくみを知ると共に、田辺のよさを改めて見つけていきたいと思っています。そして、自然に溶け込んだ日本の文化を大切に、それを後世にも伝えていこうではありませんか。